

# 連携室だより

2017.01 第48号  
医療法人社団曙会  
佐々木外科病院  
地域医療連携室

## 酉年 2017



### 今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ごとではありますが、昨年スポーツ中に転倒し、左肩を脱臼骨折しました。足元が悪かったとはいえ反射神経の衰えを実感しました…。救急外来を初体験。脱臼は自覚していましたが、骨折も判明。その後、入院、手術（全身麻酔）、リハビリテーションとすべてが初めての経験でした。日頃仕事で患者様にかかわっていますが、自分が患者となるとあらためて患者（私）一人に対してさまざまなスタッフがかかわっていることがわかりました。医師、看護師、理学療法士、検査技師、放射線技師、薬剤師、栄養士、事務職員など…。一つの病院でもこれ以上の職種のかかわり（連携）があります。

今後構築されていく地域包括ケアシステムは一つの病院だけでなく、地域で患者様を支援していきます。そこにはさらなる連携が必要となります。高齢化が進む現在では、すぐに自宅に退院できなかったり、思うように回復しないこともあります。院内で行なわれている連携が地域全体でも行なえるように地域医療連携室が窓口となり、病院、診療所、施設、介護サービス事業所など各関係機関の皆様と顔の見える連携をすすめていきたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人社団曙会 佐々木外科病院 地域医療連携室  
室長 武重 亮



## 研修会開催します

佐々木外科病院では、山口県より「在宅医療提供体制構築事業協議会開催等業務」を受託し、その業務に取り組んでおります。昨年度に引き続き研修会を開催いたします。今回は「地域包括ケアシステムの実施状況」と題し、以下のとおり実施することとなりました。研修費用は無料ですので、興味のある方はご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、参加希望やご不明な点等がございましたら、地域医療連携室（TEL 083-923-8817）までご連絡ください。

- 【開催日時】平成29年2月16日(木曜日) 18:30より(1時間45分程度)
- 【開催場所】佐々木外科病院老健棟2階(総合健診センター研修ホール)
- 【研修内容】①講演：「地域包括システムの成功はズバリ在宅医療の連携に鍵」  
長岡秀和氏(株式会社川原経営総合センター病院コンサルティング部副部長)  
②グループワーク：「現状の連携に対しての課題」
- 【参加対象施設】病院、地域医療連携室、在宅医療を行なう診療所、一般診療所、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、老人保健施設、サービス付高齢者住宅、有料老人ホーム等
- 【問合せ先】佐々木外科病院 地域医療連携室  
TEL 083-923-8817(直通) e-mail renkei@sasaki-geka.jp

## 曙会理念

地域の皆様の保健・医療・福祉のために貢献し、皆様に信頼され、地域とともに発展する組織をめざします。

## 佐々木外科病院理念

1. 消化器疾患を中心に、がん・外傷・整形外科領域の外科系専門病院として地域医療に貢献します。
2. 患者様から信頼される良質な医療を提供します。
3. 患者様の「病気」だけにとらわれず、「人」としてふれあう「やさしい医療」を実践します。

## 佐々木外科病院基本方針

1. 急性期病院として、急病にはいつでも(365日・24時間)受診できる病院を実現します。
2. 良質な医療の提供のため、医療設備の充実を図るとともに、より高い知識と技能を修得します。
3. 職員は相互に協力してチーム医療を行い、患者サービスの向上に努めます。
4. 患者様に必要かつ最適な医療が受けられることを第一に考え、患者様を中心とした地域医療機関との連携を行います。

## 地域医療連携室

【受付時間(祝祭日を除きます)】

月～金曜日 8:30～17:30  
土曜日 8:30～13:00

【担当】

武重 亮(MSW、社会福祉士・主任介護支援専門員)  
永久 法子(MSW、社会福祉士・介護支援専門員)  
日野 麻樹(MSW、社会福祉士・介護支援専門員)  
國廣 朝子(看護師)

【連絡先】

〒753-0076 山口県山口市泉都町9番13号  
TEL (083)923-8817(直通)  
FAX (083)923-8833(直通)  
e-mail renkei@sasaki-geka.jp  
URL http://sasaki-geka.jp/



地域医療連携室にて、診察・入院・検査(MRI・CT等)の予約を受け付けています。TELまたはFAXにてご連絡ください。

